

◎令和6年度 江戸川区立篠崎第五小学校

第6学年体育科（保健領域） 評価規準

単元(章)名	3 単元(章) 病気の予防	教科書の ページ	p.48～79
配当時数	8 時間	学習指導要 領の内容	第5学年及び第6学年 G 保健 (3)

単元(章)の目標		病気の予防に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解できるようにする。
単元(章)の 観点別 評価規準	知識・技能	病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解している。
	思考・判断・表現	病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	学習活動に粘り強く取り組む中で、健康の大切さに気づき、病気の発生要因や予防についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

【各時の目標および学習活動など】

●観点別評価の方法

[知識・技能] …ノートなどの記録や小テスト、まとめの単元(章)テストなどを基にして、単元(章)を総合して評価する。

[思考・判断・表現] …各時の中心活動(ステップ2～3)で重点的に評価する。

[主体的に学習に取り組む態度] …学習活動への取り組みで特記すべきことなどを適宜記録し、資料を蓄積して、単元(章)を総合して評価する。